

走行チェックシート

日付	2008年9月6日 (日)		時間	~		イベント	全日本選手権 R5 鈴鹿		
天気	晴れ		マシン	GSX-R600 K8		ライダー	行方 知基 新庄 雅浩		
コース	名称	鈴鹿サーキット				気温	33		
	コンディション	DRY				気圧	1009 hpa		
	路面温度	(計測時間)				湿度	50 %		
エンジン	スパークプラグ	NGK			エンジンOIL	シェルアドバンス			
	ファイナルレシオ	15 x 45(3.00)							
トランスミッション	1st	STD	39/14(2.785)		4th	STD	36/24(1.500)		
	2nd	STD	39/19(2.052)		5th	STD	31/23(1.347)		
	3rd	STD	36/21(1.714)		6th	STD	29/24(1.208)		
フロント	パーツ名	STD改(オーリンズ)			TEN	10クリック戻し			
	スプリング	9.75	N/m		OIL	オーリンズ			
	自由長				油面	170	mm		
	イニシャル	11	mm		残ストローク	mm			
	COMP	1 1/4回転戻し			突き出し	4	mm		
リア	パーツ名	オーリンズ SU789			TEN	-16			
	スプリング	103.8	N/m		残ストローク	mm			
	自由長	157.5	mm		リンク	STD			
	イニシャル	6	mm		リンクロッド	STD	mm		
	COMP(HI)	なし			車高	STD+3.5mm	mm		
	COMP(LO)	-16							
タイヤ	フロント				リア				
	銘柄	ダンロップ スポーツMAX GP			銘柄	ダンロップ スポーツMAX GP			
	サイズ	120/70/17			サイズ	180/55/17			
	エア圧	1.8				1.7			
チェック	順位	新庄17位 行方22位		位	ベストラップ	新庄 2 20"103 行方 2 20"891			
	水温					油温			
	ガソリン	IN					走行距離	km	
		OUT					燃費	km/	

<コメント>

さぁ！とうとうここまで、ノーポイントのST600の行方、新庄！！ここ鈴鹿での第5戦で最終戦、岡山に行けるかどうか！！
 泣いたらダメ！笑ったら次につながる！！なんと少しでも、何とかしたいっっ！！しかし、2人ともテストはあまり展望が良くなく、不安なまままでウィークイン！！なかなかライダー的打開策がなく、2分20秒を切らないタイムでセッティングしても意味はなく、バイクを触ってもタイムは変化なし。もっとライディングを高めてくれ！との願い、もう少しタイムを上げないと、予選通過すら厳しくなってくる。背水の陣で、挑んだ最終戦ですがやはり鈴鹿は実力の差が出てしまう。鈴鹿で速いライダーは、どこでも速く上位ランカーは、この難しい鈴鹿でも付け入る隙がなく、もっと前とのタイム差をつめないと気が休まる時がありません。しかし、なんとか新庄28位 行方32位で予選通過・・・
 順位的には絶対条件のポイント獲得には程遠いですが、まぁ予選を通らなないと最終戦に出る為のポイント獲得する権利もなくなるので、なんとか決勝でがんばってもらいましょう。
 予選が終わりその夜、緊急ミーティング。ここまで来たらもう腹をくくって頑張る前に出て行くしかない！！ということで明日の走りに望みを繋ぎました。そして、決勝は・・・結局ポイント獲得には届きませんでしたが、スタートから積極的に走り、一時はポイントまでもう少し！！まで行きましたが、あえなく時間切れ・・・やはり予選順位がモノをいいました。
 結局、一足早い最終戦を迎えてしまいました。岡山に届かなかった二人の目には、大粒の涙が・・・とても悔しい思いをした、明日につながる涙だと、信じています。まだ、来年のことは決まっていますが、二人にとって今年の悔しさを胸に、来年は嬉し涙を流せる日が来てくれればと、願って止みません。
 今年一年、行方 新庄を根気よく応援してくれた、スポンサー様やロードレースファンの皆様本当に、ありがとうございました。
 来年も、Moto Map、レーシングサプライをそして、未来を夢見る二人のライダー(行方、新庄)をよろしくお願いします。
 PS、JSB1000はまだ、岡山ラウンドがありますので波多野の走りに、ご期待を！！

RACING SUPPLY 吉川 純治